

記事: 消息

— 陳百合子姉、南部 Ethel 姉、南部勝牧師、小坂るみ姉など、主の癒しを必要とされている方々のために、お祈りください。

— 6月18日の説教は“世の光、地の塩”と題してマタイによる福音書5章11-16節からでした。私たちが主のみ前において正しいことをしても、人々からの迫害があるとき、主イエスは幸いである、喜びなさい、天の報いは大きいと言われました。私たちが神とつながり、主イエスご自身の光を世に照らし、地の塩として影響を与えることができますようにお祈りします。

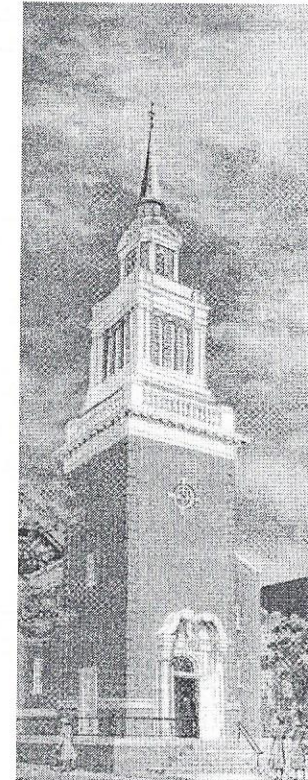
お知らせ

— 本日はミッションランチが午後12時30分からあり、日本語部の姉妹たちがランチの用意をします。一人7ドルです。皆さん、どうぞご参加ください。

— 来週の賛美歌は、23、217、495です。

今週の聖句：しかし事実、キリストは眠っている者の初穂として、死人の中からよみがえったのである。（コリント人への第一の手紙15章20節）

発行：2017年6月21日 ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)
電話：773-728-4200 Ext. 26



週報

第3630号
2017年 6月25日

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640
Phone: 773-728-4200 Web: www.northshorebaptist.org

日曜日礼拝順序

2017年6月25日 午前11時 南部チャペル

前奏 頌栄	5 3 9	武井里花姉
開会の祈り 主の祈り 交読文	3 5 箴言8章	Scroggins 由紀牧師 一同
賛美歌 祈りの時	9 “ちからの主を ほめたたえまつれ”	Scroggins 由紀牧師
聖書拝読	詩篇29篇1-4節	下竹祐三郎兄
賛美歌	6 3 “いざやともよ いさみすすめ”	
説教	“主に帰する栄光”	Scroggins 由紀牧師
賛美歌	5 2 4 “イエス君、イエス君、みすくいに”	
献金 報告 頌栄	5 4 1	加納幸子姉
祝禱 後奏		Scroggins 由紀牧師 武井里花姉
(礼拝終了:奉仕開始)		

交わりの時 礼拝後 南部チャペル

憩いの場

“千代の恵み”

“わたしを愛し、わたしの戒めを守るものには、恵みを施して、千代に至るであろう。”(出エジプト記20章6節)

日本滞在中、地元の駅のロータリーにツバメの巣を見つけました。まだ巣作り中のように、親鳥たちが忙しそうに行ったり来たりしていました。この駅は私が高校に通っていたころからあるのですが、当時は北口に見られたツバメの巣が、現在も西口のロータリーにつくられているのを見ると、何代目のツバメなのかと勝手に思います。親鳥が熱心に子育てをしている様子を見るたびに、わが子を虐待したり傷つけたりして平気な人間の親の罪深さを思います。5月には母の日、先週の日曜日には父の日がありましたが、私たちが神と共に歩むことにより恵みが次の世代にまで与えられると聖書は教えています。出エジプト記20章において、主はイスラエルの人々に、私を愛し、私の戒めを守る者には恵みを千代に施すといわれました。素晴らしい神の約束です。仏教でも親の徳は子供、孫に与えられるといわれているそうですが、私たちは親であってもそうでなくても、自分たちの行動が次の世代に与える影響を考えなくてはいけないのではないのでしょうか。これは単に親としての責任以上の霊的な影響です。

どうか、わたしたちが世代を超えて豊かに恵みを与えてくださる神に感謝し、代々の家系に与えられた神の祝福をないがしろにせず、神を愛して生きられますようにお祈りします。(Scroggins 由紀)